

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

※ 申立書の写しは相手方に送付されますので、あらかじめご了承ください。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 家事 <input type="checkbox"/> 調停 申立書 事件名 (慰謝料) <input type="checkbox"/> 審判	
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。) <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 80px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 80px;">印紙</div> (貼った印紙に押印しないでください。) 収入印紙 円 予納郵便切手 円	

<input type="radio"/> <input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 令和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	乙 川 春 子 印
---	-----------------------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準口頭
------	--------------------------------------	-----

申 立 人	本籍 (国籍)	都道 府県	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号〇〇アパート 〇号室 ※裁判所から連絡がとれるように正確に記入していただく必要がありますが、 ご不明な点があれば、申立書を提出される裁判所にお問い合わせください。(方)	
	フリガナ 氏名	オ ッ カ ワ ハ ル コ 子 乙 川 春 子	大正 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 平成 令和 (<input type="text"/> 歳)
相 手 方	本籍 (国籍)	都道 府県	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 〇〇県〇〇市〇〇町〇番〇号〇〇マンション 〇〇〇号 ※裁判所から連絡がとれるように正確に記入していただく必要があります。(方)	
	フリガナ 氏名	コ ウ ノ イ チ ロ ウ 甲 野 一 郎	大正 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 平成 令和 (<input type="text"/> 歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨

相手方は、申立人に対し、慰謝料として相当額を支払うとの調停を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人と相手方は、平成〇年〇月〇日婚姻しました。
- 2 相手方は、令和〇年〇月ころから、人員削減で仕事がきつくなり、残業せざるを得ないようになったと言っては、帰宅が毎日のように深夜に及ぶようになりました。しかし、毎月の給料で残業代が増えていないことを不審に思い問いただしたところ、実は、相手方は退社後に毎日のようにパチンコや飲み屋に通っていることが分かりました。
- 3 そこで、申立人は相手方に対し、円満な家庭生活を営めるように反省を求めようと何度か話し合いを試みたのですが、相手方は依然として態度を改めず、さらには、申立人を怒鳴りつけたり殴るなどの暴力を振るい、生活費も満足に入れなくなりましたので、申立人は、相手方への愛情を失い、令和〇年〇月〇日、慰謝料を定めず協議離婚しました。
- 4 しかし、これは相手方の一方的な理由により離婚せざるを得なくなったものですので、慰謝料を請求するためにこの申立てをします。